

# with fukushima



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

第 1 号

応援職員広報



吾妻高原スカイランドにてバーベキュー  
(川俣町職員)

## with fukushima 応援職員広報誌 発行にあたって

このたび、福島県内市町村に応援職員として派遣された方々の声を集めました。県外にいる方が復興の現状を知るきっかけにさせていただくとともに、応援職員同士が他市町村の今を知る機会になれば幸いです。東日本大震災の発生から7年余りの月日が流れました。今後、11月まで毎月発行予定です。

福島県 市町村行政課

猪苗代湖（磐梯山の山頂より）



|      |                |     |               |               |     |     |     |     |     |     |               |     |      |         |    |
|------|----------------|-----|---------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------------|-----|------|---------|----|
| 飯館村  | 新地町            | 葛尾村 | 浪江町           | 双葉町           | 大熊町 | 川内村 | 富岡町 | 檜葉町 | 広野町 | 川俣町 | 南相馬市          | 相馬市 | いわき市 | 発行にあたって | 目次 |
| p 10 | p 9<br>～<br>10 | p 9 | p 8<br>～<br>9 | p 7<br>～<br>8 | p 7 | p 7 | p 6 | p 5 | p 5 | p 4 | p 2<br>～<br>4 | p 2 | p 2  | p 1     |    |

- ① 所属課（業務内容）
- ② 派遣元団体（出身地）
- ③ 派遣期間



# いわき市・相馬市・南相馬市

## おおいし りょう 大石 亮

- ① 土木部道路管理課（側溝堆積物撤去事業）
- ② 東京都港区
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

いわき市

### 【派遣の動機】

微力ながら福島復興に役に立てればという思いがありました。

### 【福島県の印象】

空気がおいしいです。

### 【派遣先職場の雰囲気】

アットホームな感じの職場です。

### 【福島県でやりたいこと】

グルメツアー、海釣り、ゴルフ、パラグライダー



## こにし ひろのり 小西 浩範

- ① 建設部土木課（道路事業用地取得事務）
- ② 愛知県尾張旭市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

相馬市

派遣元自治体では防災業務に従事し、被災者支援事業として東北から避難されて来た方と、震災被害や避難生活等について話す機会もありました。その中、相馬市への派遣職員が募集され、少しでも復興の一助になりたいと思い、迷わず申込みました。職場は職員間がとてもフレンドリーで、とても仕事しやすい環境の中、業務に従事しています。

今後も持てる力を最大限発揮し、復興業務に貢献できるよう努めていきます。



## てらだ いっぺい 寺田 一平

- ① 総務部税務課（市県民税の賦課に関すること）
- ② 静岡県牧之原市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

南相馬市

被災地の現状を学びたいという思いがあり、職員派遣に手を挙げました。税務経験に乏しい中で税務課に配属となりましたが、周りの職員の方々に教えていただきながら一生懸命日々の業務に取り組んでいます。

一年間こちらで生活する中で、福島県をはじめ、東北地方の様々なところを見て回りたいと考えています。



# 南相馬市

おがわ きょうこ

## 小川 京子

- ① 市民生活部市民課（住民異動、各種証明書発行等の窓口業務）
- ② 千葉県成田市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

南相馬市

公務員生活も残りわずか、何か社会貢献できればと平成27年度に一度お世話になりました。その後何かやり残し感があるまま、2年が過ぎもう一度南相馬市に来るチャンスに恵まれ、2度目の派遣となりました。今回来て感じたことは子どもたちがたくさん戻ってきていて雰囲気がずいぶん明るくなり、復興がだいたい進んでいることが街の雰囲気からも分かりとてもうれしく思いました。毎日を楽しくをモットーに少しでも役立つよう残り10ヶ月頑張ります。



かとう かずよし

## 加藤 一善

- ① 市民生活部生活環境課（市営墓地拡張整備業務・公害業務ほか）
- ② 千葉県鎌ヶ谷市
- ③ 平成27年4月1日から平成31年3月31日まで

南相馬市

南相馬市と鎌ヶ谷市は“馬”を通じた歴史的な繋がりがあり、毎年、鎌ヶ谷市の市民まつりでは、南相馬からやってくる騎馬武者行列で、市民まつりを大いに盛り上げていただいています。今年で派遣4年目となりますが、復興に向けた市民の方々のご協力、職員や復興に関わっている大勢の方々のご尽力されている姿を肌で感じながら、私も微力ながらそのお手伝いをさせていただいております。



いとう ひろし

## 伊藤 浩志

- ① 経済部商工労政課（商業振興に関すること）
- ② 埼玉県さいたま市
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

南相馬市

福島県は自然豊かで、食もおいしく、とても楽しい毎日を過ごさせていただいております。職場については、新たな取り組みに積極的にチャレンジしており、日々勉強になります。今後、ロボットの街として、南相馬市をPRするとともに、ロボットを商業分野で実用化できるよう支援できればと考えています。





# 南相馬市・川俣町

## 和田 顕雄

- ① 建設部建築住宅課（空き家・空き地バンク）
- ② 新潟県小千谷市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

南相馬市

東日本大震災直後、小千谷市では民間企業の施設を臨時的に避難施設として活用し、避難を余儀なくされた南相馬市民を受け入れました。私は避難施設の運営を担当させていただきましたが、施設閉鎖後においても南相馬市を訪問するなど、自分にとって身近な地域となっています。派遣先の職場では温かく迎えていただき、ありがとうございます。微力ですが何事にも一生懸命に取り組んでいきたいです。



## 丸山 大貴

- ① 総務部税務課（普通徴収市県民税担当）
- ② 新潟県燕市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

南相馬市

新潟県燕市より南相馬市へ派遣された丸山です。税務課の市民税係へ配属され、市県民税の納税通知書の発送準備に取り掛かっています。

被災された方々へ送る封筒には避難先の宛名シールを貼るのですが、特定の地区で多数の封筒にシールが貼られたのを見て、未だ復興への道半ばであるのだと感じました。一日も早い復興へ向け、微力を尽くしたいと思います。



## 愛澤 洋

- ① 原子力災害対策課（住民支援）
- ② 東京都江東区
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

川俣町

故郷である福島、東北の復興の力になりたいとの思いから被災地派遣を希望し、4年前の岩手県大槌町への派遣に引き続き2度目の派遣になりました。

川俣町では、原子力災害により避難指示区域となっていた地域への帰還を促すさまざまな施策に携わっています。これまで経験したことのない事務が多く、頭を抱えながら仕事に取り組む日々ですが、職場の皆さんの助けを借りて楽しく仕事をさせていただいています。子供のころとはまた違う福島の魅力を感じつつ、復興の一步一步を見つめていきたいと思っています。



## 広野町・楡葉町

しんじょう きよあき  
**真城 清章**

- ① 復興企画課（復興に係る企画、建設業務）
- ② 福島県（東京都）
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

広野町

平成25年4月1日から5年間福島県の任期付職員として小名浜港管内の港湾施設の復旧事業に携わりました。今回、新たに広野町に配属されました。広野町は新しい町づくりや各種イベントを積極的に企画し、復旧・復興に大きく前進しているように感じられます。

仕事への取組が直に住民の方々に伝わるため適度の緊張感を持って従事しております。職員の方々も明るく、積極的で、丁寧な態度で接していただいております。微力ですが広野町の復興に尽力していきます。



ひるま よしき  
**晝間 芳樹**

- ① 学校教育課（奨学金対応事業に関すること等）
- ② 埼玉県三郷市
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

広野町

福島県には、これまでに数える程度しか足を運んだことがありませんでした。今回福島県へ着任し、自然や歴史、文化等、福島県の魅力にたくさん触れさせていただき、充実した日々を過ごしています。

広野町では学校教育課に所属していますが、学校教育分野に限らず社会教育の業務にも携わらせていただいております。これまで経験したことのない業務もあり、戸惑いもありますが、一つ一つ乗り越え、広野町のお役に立てればと思います。



こばやし のりこ  
**小林 紀子**

- ① 仮設住宅等対策室（特定延長世帯の相談業務等）
- ② 福島県（福島県会津若松市）
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

楡葉町

任期付職員として楡葉町に着任し4年目になりました。仮設住宅において、特定延長世帯の相談業務等を担当しています。町の復興のフェーズとともに仮設住宅の業務内容も変化し、その進捗を直に感じながら業務に従事しています。今年度、商業施設オープンやJヴィレッジ再始動、楡葉市民大学開校や農業振興など、多方面での新しいまちづくりが進んでいます。町や人の魅力を感じながら、町民の皆さんのお手伝いができればと思います。





# 富岡町

すぎえ かずま  
杉江 一真

- ① 住民課（避難生活支援）
- ② 埼玉県北葛飾郡杉戸町
- ③ 平成30年4月1日～平成31年3月31日

富岡町

埼玉県北葛飾郡杉戸町から双葉郡富岡町に派遣されております、杉江一真です。富岡町と杉戸町は平成22年11月3日に友好都市となりました。震災後に職員を派遣するようになり私で3人目となりました。

富岡町役場職員の方は、普段の業務と震災復興業務を兼ねて大変多忙であるにも関わらず、派遣職員に対し温かく接してくださるため、応援に来たはずが逆に支えられています。

富岡町の復興の力になれるよう微力ながら尽力していきます。



そね こうじ  
曾根 浩二

- ① 復旧課（建築工事の監理業務）
- ② 福島県（島根県）
- ③ 平成29年11月1日から平成30年10月31日まで

富岡町

福島県には、登山家田部井淳子さんに代表されるように、粘り強い県民性を感じます。

役場でも堅実にまた誠実に仕事を進める職員が多く、たくさんのことを教えていただいています。

富岡町のある浜通りは気候温暖で、雪や雨が少なく過ごしやすいです。本年4月には、小中学校が再開しました。もうすぐ屋内プールも完成します。この町にたくさんの方が定住できるよう町施設の整備に取り組んでいきます。



おおば しょういち  
大場 正一

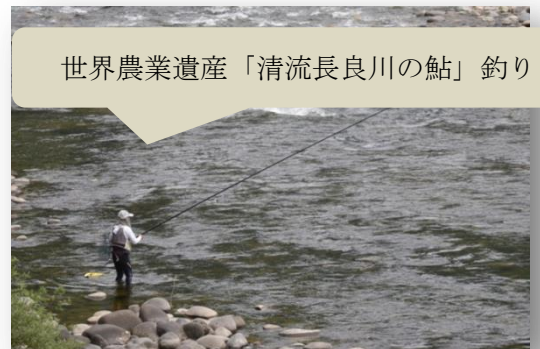
- ① 復旧課（産業団地整備事業）
- ② 岐阜県（福島県郡山市）
- ③ 平成30年4月2日から平成31年3月31日まで

富岡町

ご縁があって、岐阜県職員として3年間お世話になりました。生まれ故郷である福島の復興支援に携わりたいと考え、昨年富岡町に派遣してもらい、定年後も任期付き職員として勤務しています。郡山に実家があり、同級生と交流する機会も増えました。

職場には他県からの応援職員も多く、協力して富岡町の復興に寄与したいと思っております。

世界農業遺産「清流長良川の鮎」釣り



# 川内村・大熊町・双葉町

い い づ か ゆ か  
飯塚 由佳

- ① 保健福祉課（保健師業務）
- ② 福島県（岐阜県）
- ③ 平成28年4月1日から平成31年3月31日まで

川内村

川内村に派遣されて3年目になります。川内村は派遣1年目の終わりに仮設住宅、借り上げ住宅が終了となり、現在は約8割の方が帰村しています。業務は主に母子保健ですが、それに限らず特定保健指導や介護予防等手広く携わっています。写真は保育園で行ったむし歯予防教室の様子です。派遣1年目から行っており今年で3年目、内容をどうするか試行錯誤しましたが、無事に終えることができました。



さ と う か ず の り  
佐藤 和憲

- ① 復興事業課（町道拡幅改良工事ほか）
- ② 福島県（福島県いわき市）
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

大熊町

<職場の第一印象>

大きな声での挨拶、活気ある職場の雰囲気。

<動機等>

少しでも復旧・復興にお手伝いできればということで希望しました。復興拠点整備事業（交流施設、住居施設、医療福祉施設、役場庁舎等）の造成工事や建築工事が展開しており、進捗に向け活気ある職場です。また、町道等の維持管理にも気を配っており、このような対応が、近い将来少しでも多くの方の帰町につながることを期待したいと思います。



み や づ た け し  
宮津 健

- ① 秘書広報課（広報誌の発行・発送に係る業務）
- ② 富山県黒部市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

双葉町

全町避難が続いている双葉町で、町長を先頭に、職員の皆さんが町への帰還を目指して一生懸命働いておられる中に、微力ながら携わることができ、充実した日々を送っています。

福島県を訪れるのは初めてなので、いろいろな場所を観光したり、行事・イベントに参加したりして、福島の魅力を発見したいです。





# 双葉町・浪江町

なかせ ごうき  
**中瀬 豪規**

- ① 産業課（有害鳥獣被害対策等）
- ② 福井県美浜町
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

双葉町

同じ原発立地自治体ということで業務支援のため派遣されてきました。

福島の気候は北陸に比べ非常に穏やかで過ごしやすく、役場の職員の方も暖かく迎え入れてくださり充実した日を過ごしています。

1年間という短い期間ですので、積極的に地元の方々と関わりを持ち、自分のできることを精一杯取り組んでいきたいと思っています。



むらかみ けんた  
**村上 健太**

- ① 介護福祉課（保険料賦課収納）
- ② 東京都新宿区
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

浪江町

被災された方が以前のままの暮らしをするためには課題は山積していると実感しました。実際に住んでいる方や職員の皆さんは、とても明るく優しく前向きで、温かく派遣職員を受け入れてくださいます。復興に向けより一層努力しなければいけないと改めて思う所です。

実は私は東北地方に来たのは初めてです。おいしいものや、歴史好きでもあるので史跡など楽しみなことがたくさんありますので体験して、帰任してからも福島の良さ、復興の現状を広報できるようにしたいと思います。よろしくお願いします。



やまだ としまさ  
**山田 俊正**

- ① 住民課課税係（国保税・軽自税の全般業務）
- ② 神奈川県横浜市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

浪江町

石巻市役所で平成27年から平成29年の2年間の派遣を経て、今回が2回目の派遣となります。

浪江町は昨年从去年からやっと一部が避難指示解除されたことに伴い、これから復興に向けての取り組みが震災後6年にして始まったばかりです。これから本格的に浪江住民の帰還が始まり、全職員一丸となって住民サービス等に努め、震災前の活気溢れた町を一日も早く取り戻して欲しいと願うと同時に私自身も微力ながら業務に邁進していく所存でございます。



# 浪江町・葛尾村・新地町

すみよし しげき  
**住吉 重紀**

- ① 産業振興課（産業団地用地買収・企業誘致・再生エネルギー推進）
- ② 神奈川県横浜市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

浪江町

かねがね気になっていた被災地支援の募集を目にし、定年という区切りを機に新しいことをしてみたいとの気持ちもあって応募しました。以前、会津美里町と人事交流があったこともあり、会津は何度か（も？）訪れたことがありますが、浜通りの方はあまり訪れたことがなく、県内で全く気候が違うことに驚いています。

福島にはお酒や食べ物をはじめ温泉などなど、イイところ素敵どころがいっぱいあるので楽しみです！！



かさば かずひろ  
**笠羽 一博**

- ① 復興推進室（復興業務に関する事）
- ② 神奈川県横浜市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

葛尾村

今回、被災地派遣を志願し葛尾村にやってまいりました。人生初の横浜市外での生活を慣れないながらも、楽しもうとしております。派遣先の葛尾村は、人口も職員数も少なく驚きも多くありますが、復興の助けになるようがんばってまいります。

せっかくなので、休日は福島県内を巡りたいと思っています。



おかだ しゅうへい  
**岡田 修平**

- ① 都市計画課（土地区画整理事業の整備等）
- ② 福島県（宮城県）
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

新地町

平成30年3月まで南相馬市に復興対応で派遣されておりました。市の復興は震災後7年を経過してやっと目に見えるようになってきましたが、まだまだ時間が必要だと感じております。

そんな中で新地町に派遣されて感じたことは唯一復興がみえてきた町であるということです。職員の方々をみても安堵感が漂っていて働きやすい職場環境です。

いち早い復興のために微力ながら尽くしていきたいと思っております。





# 新地町・飯舘村

## もりせ さとし 森瀬 智

- ① 建設課（復興交付金事業（道路改良））
- ② 長崎県島原市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

新地町

平成23年8月下旬に福島市内の避難所の運営として2週間滞在し、この先東北へ来ることも無いだろうと思っていましたが、まさかの2回目の派遣となり驚いています。前は体育館に24時間体制の缶詰状態での勤務であったため福島を感じることは出来ませんでした。今回は長期派遣であるため出来るだけ福島県はもとより東北を感じたいと思っています。



## ごしよ しゅんすけ 五所 俊輔

- ① 健康福祉課（生活習慣病予防、健診事後指導等に関すること）
- ② 神奈川県
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

飯舘村

看護師、保健師という村民と直接触れ合うことが多い立場の中で、これまで過ごしてきた神奈川県とは違う方言や文化、考え方の違いなど戸惑うことも多くあります。また、看護師、保健師として1年目のため、日々の業務にも苦戦する毎日です。

しかし、そうした中でも日々成長していけるよう、職場、村民のみなさんの温かさに励まされながらですが、業務に誠心誠意取り組んでいきたいと思っています。



## ほそや ゆうすけ 細谷 勇介

- ① 健康福祉課（村民の健康増進に係る業務）
- ② 埼玉県吉川市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

飯舘村

派遣元の吉川市からは初めての長期の被災地派遣で、不安もいっぱいありましたが、職員の皆さんや村の方々も暖かく迎えてくれて、楽しく仕事をしています。

吉川市では入庁から環境部門に3年おり、初めての健康福祉の部署なので学ぶことが多くあります。

村では避難による生活環境の変化による生活習慣病などが課題となっているので、少しでもバックアップしていけたらと思います。

飯舘村は避難解除から2年目ですが、徐々に活気が戻っているので是非遊びに来てください。





# Information

## 被災市町村派遣職員等

# メンタルヘルス研修

全国から派遣されている応援職員の皆さんに、メンタルケアの方法や災害時の対応を学んでいただくとともに、他自治体職員とのネットワークづくりを目的として、5月16日から31日にかけて、3方でメンタルヘルス研修を開催し、151名の方々が参加されました。引き続き、派遣先市町村との連携を密にしながら、応援職員の皆様のケアに努めてまいります。

メンタルヘルス研修 ～こころの健康を守るために～

太宰 伸夫 講師

(一般社団法人日本産業カウンセラー協会)



東日本大震災 ～相馬市の災害対応～

高橋 照吉 講師

(相馬市総務課・地域防災対策室地域防災対策室)



夜の懇親会



意見交換

## 開催実績

|     |          |      |             |       |
|-----|----------|------|-------------|-------|
| 第1回 | 5月16日(水) | 南相馬市 | ロイヤルホテル丸屋   | 63名出席 |
| 第2回 | 5月21日(月) | いわき市 | いわきワシントンホテル | 57名出席 |
| 第3回 | 5月31日(木) | 福島市  | 杉妻会館        | 31名出席 |

## 受講者の声

他の職場の方と意見交換することができて大変良かった。

震災後の対応がよくわかりました。首長のメッセージに感動しました。

今、正に私自身が悩んでいることのテーマでした。タイムリーな話題で大変有意義な時間を過ごさせていただきました。

今後も同様の研修があれば派遣職員は助かると思う。